

# 評 価 証

第 2 1 0 0 2 号

## 【技術の名称】

浚渫土を原料とするリサイクル実用化技術(脱水固化石材)

### 1. 依頼者

法人の名称 ①りんかい日産建設株式会社  
②伊藤忠TC建機株式会社  
③ラサテック株式会社  
住 所 ①東京都港区芝2-3-8  
②東京都中央区日本橋室町1-13-7  
③千葉県市原市皆吉1634-1

### 2. 評価の前提

本技術の適用にあたっては、本報告書の留意事項の他、依頼者が推奨する方法で使用されるものとする。

### 3. 評価の範囲

評価の範囲は、依頼者より提出された開発の趣旨、開発目標に対して、試験結果等により確認できる範囲とする。詳細は港湾関連民間技術の確認審査・評価報告書第21002号に示す。

### 4. 評価の結果

- (1) 人工石材の個体の一軸圧縮強さが、JIS A 5003「石材」に定める準硬石の圧縮強さの規格値を満足することが確認された。また、人工石材のすりへり減量が、碎石のすりへり減量の規格値(国土交通省の「土木工事共通仕様書」)を満足することが確認された。さらに、人工石材のスレーキング率が、ドレーン材のスレーキング率の規格値( (社) 全国産業廃棄物連合会の「建設汚泥リサイクル製品評価のための自主基準」)を満足することが確認された。
- (2) 人工石材の個体の形状が、JIS A 5006「割ぐり石」に定める厚さ/幅、長さ/幅の規格値を満足することが確認された。
- (3) 人工石材の個体が、0.1~3kg/個の質量を有する石材として製作可能であることが確認された。

一般財団法人沿岸技術研究センターが定める港湾関連民間技術の確認審査・評価に関する実施要領に基づき、上記の内容を確認した。

なお、評価証の有効期限は5年間とする。

令和 3 年 9 月 30 日

一般財団法人 沿岸技術研究センター

代表理事・理事長 宮崎 祥一

